

令和4年7月20日

保護者の皆様

呉市立郷原小学校
校長 大塚 加奈

呉市立学校において新型コロナウイルスの感染者が発生した場合の
オミクロン株に対応した臨時休業について（お知らせ）

保護者の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動にご理解ご協力くださりありがとうございます。

さて、この度、オミクロン株の潜伏期間や発症間隔が短いという特徴を踏まえ、呉市保健所における積極的疫学調査や濃厚接触者の特定等については、重症化リスクが高い、ハイリスク施設（高齢者・障害者施設等）を重点的かつ迅速に対応することとし、呉市立学校における積極的疫学調査及び濃厚接触者の特定等は実施されないこと（クラスター等の感染拡大が確認された場合は除く。）となりました。

については、令和4年7月21日（木）から、呉市立学校において感染者が発生し臨時休業を行う場合は、次のとおり適切に対応しますので、ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。

【これまでの対応】

学校で感染者が1名発生した場合、濃厚接触者の特定及び校舎内の清掃消毒等に要する期間、感染者が所属する学級の閉鎖（原則3日程度）を実施

【令和4年7月21日（木）以降の対応】

- 1 以下のいずれかの状況に該当し、学級内で感染が広がっている可能性が高い場合、学級閉鎖を実施
 - ① 原則、同一の学級において**複数**の児童生徒等の感染が判明した場合
 - ア 2人目の感染者が1人目の感染者の感染可能期間に接触があり、学級内での感染が明らかな場合
 - イ 家庭内感染ではない感染者が複数発生している場合

※ 同一の学級において複数の児童生徒等の感染が判明した場合でも、家庭内感染が明らかな場合は、学級閉鎖を実施しない。
 - ② その他、呉市教育委員会が必要と判断した場合
 - ア 感染が確認された者が1名であっても、周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる場合
 - イ 1名の感染者が判明し、複数の濃厚接触者が存在する場合 等
- 2 複数の学級を閉鎖するなど、同一学年で感染が広がっている可能性が高い場合、学年閉鎖を実施する。
- 3 複数の学年を閉鎖するなど、学校全体で感染が広がっている可能性が高い場合、学校の全部の臨時休業を実施する。
- 4 学級閉鎖等の期間は、5日程度（土日祝日を含む。）とする。

